

秋季  
恒例企画

# Bakuryouten

## 曝涼展

### 掛軸の世界



2022年

11月4日(金)~12月3日(土)

小波魚青「旭日鹿遊之図(きょくじつろくゆうのず)」

十八親和アートギャラリーでは、11月4日より秋季恒例企画「曝涼展『掛軸の世界』」を開催いたします。

曝涼とは、夏や秋の天気の良い乾燥した日に行う衣類、書籍、掛軸などの虫干しのことで、寺社などでの取り組みが広く知られています。当館では、2016年度より年に一度、曝涼展と題して主に掛軸の虫干しを兼ねた一般公開を行ってきました。

本年も季節展示室と絵画展示室1を中心、安土桃山時代の書簡、江戸初期の狩野派の山水画、黄檗宗の禅書や京都四条派の花鳥画など、掛軸約40幅を公開いたします。このほか、近代洋画、日本画、陶磁器、ロシアアイコンなど約140点の常設展示も行っています。

※会期中に一部、掛け替えを行います

小波魚青(こなみぎよせい)：1844～1918。伊予の宇和島藩士の家に生まれる。京都四条派の流れをくみ、繊細な毛描きをもとに動物画を得意とした。明治初頭に長崎へ移住。長崎の秋の大祭「長崎くんち」の踊町、麴屋町の傘鉾の「垂れ(幕)」の絵を手がけたほか、「グラバー図譜」を描いた画家のひとり、萩原魚仙など後進の指導も行った。

## 十八親和アートギャラリー

【開館時間】午前10時～午後4時(入館は午後3時30分まで)

【休館日】日・月・祝日、年末年始(12月31日～1月3日)

※土曜日が祝日の場合は開館

長崎県佐世保市島瀬町4-24 十八親和銀行島瀬ビル1F  
電話 0956-1231-4856  
西肥バス島瀬町バス停から徒歩3分  
JR佐世保駅から徒歩約20分

鑑賞無料

